

1 北部の農業・水産業

- (1) 福岡県南部の広大な(**筑紫平野**)では、筑後川の水を用いた稲作が活発である。
- (2) 噴火で山頂が吹き飛んでできた阿蘇山の(**カルデラ**)では、牛の飼育が盛んである。
- (3) 福岡県南部では二毛作によって、米と共に(**い草**)が作られている。
- (4) 浅い海岸が広がる有明海では、(**干拓**)をすることで広大な水田を作っている。
- (5) 九州北部の沿岸では200mぐらいの浅い海底である(**大陸棚**)が広がり、養殖が盛んである。

2 南部の農業・水産業

- (6) 宮崎県の(**宮崎平野**)では、冬でも暖かいため一年中ビニールハウスで野菜が作られている。
- (7) 宮崎県では、温室を利用して出荷時期を早める(**促成栽培**)で、ピーマンなどが作られている。
- (8) 大分県では、各村で特色ある産業をつくり盛り上げていく(**一村一品運動**)が行われている。
- (9) 火山灰でできた(**シラス台地**)は水持ちが悪いため、肉牛の飼育が盛んである。
- (10) 一年中温暖な沖縄県では、暑さに強い(**さとうきび**)が栽培されている。

<ワンポイント解説>

- ... 筑紫平野は、1200平方kmを誇る九州一の稲作地域。
- ... 平らで広大なため、放牧に利用されている。
- ... 畳の材料となるい草のほかには、麦や菜種なども作られている。
- ... 明治期から進められており、とくに諫早湾の干拓が有名。
- ... 大陸棚の海底にはエネルギー資源が豊富にあるとされ、近年注目を集めている。
- ... 年中温暖な宮崎平野では、ビニールハウスなどの設備もとの年中野菜が栽培される。
- ... 宮崎県ではほかに、かぼちややきゅうりなども栽培されている。
- ... め米を作れない山地で梅や栗を栽培している。
- ... シラス台地は桜島の噴火によってできたもの。
- ... さとうきびは、てんさいと同様に砂糖の原料。



【アプリ版のご紹介】中高生の地理

扇状地、混合農業、瀬戸内式気候、ルール工業地帯、BRICs、。地理を学ぶ上で絶対に抑えておきたい重要事項を、分かりやすく解説。このアプリ一本で、日本・世界の各地域の地誌をマスターすることができます。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の日本史

大化の改新以来の改革を集約して、701年にできた法律の体系は？
 (A) 十七条の憲法 (B) 武家諸法度 (C) 永仁の徳政令 (D) 大宝律令